

学ボラ活動

私たち社会福祉研究会は、週に一回、児童養護施設に住む子どもたちに勉強を教える「学ボラ」という活動をしています。担当制で、基本的に学生は4年間、毎週同じ曜日に、同じ施設で、同じ子どもに教えることになるので、子どもたちとの関係性も深いものとなります。学生たちはもちろん、子どもたちも週に一回の学ボラを楽しみにしてくれています！

また、学生同士も、曜日ごとの所属メンバーで遊びに行ったり、ご飯を食べに行ったりと、繋がりが強いです。

ここでは、社会福祉研究会が長きに渡ってお世話になっている三つの施設をご紹介します。それぞれの所属メンバーの雰囲気や、活動における特徴などをまとめましたので、ぜひご覧ください！

育成園



水曜メンバーは、育成園で毎週活動をしています。

育成園では、小学生から中学生の子どもを主に担当しています。とても元気で活発な子どもが多く、いつも楽しく活動しています。活動が終わると、園の方から頂いたお菓子を食べたりお茶を飲んだりしながら、その日にあった出来事や活動内容などの報告や意見交換などを行っています。

また、普段の活動以外にも、夏のガーデンパーティーやクリスマス会、お餅つきなどイベントがたくさんあり、子どもたちと触れ合える機会が非常に多いのが育成園での学ボラの特徴です！

所属している学生は少数ですが、活動後には毎回食事に行っており、学年に関係なく仲が良いです。

まつば園



まつば園では毎週火曜日に小学生から高校生の子どもの対象に活動しています。まつば園は本園と第一～五分園まで分かれており、現在私たちは本園、第一分園、第五分園にお世話になっています。学生が担当の子どものことを考えて、様々な工夫しながら子どもと一緒に勉強し、勉強の後には遊んだり、お話しをしたり…毎回とても楽しい時間を過ごしております。

また、優しさ・個性あふれる学生が多いため、学年に関わらず皆が仲良く、いつも笑顔が絶えません。次の週の活動が待ちきれないほど、毎回の活動が本当に楽しいです。

現在はコロナウイルスの影響で活動ができていませんが、活動が再開したら担当の子どもや学生同士と一緒にやってみたいことが沢山あり、活動できる日が本当に待ち遠しいです。

錦華学院



月曜と木曜は錦華学院で活動しています。担当の子どもは幼稚園児から中学生と幅広いですが、素直でいい子ばかりです。

毎年10月に錦華祭りというイベントが開催され、その運営のお手伝いをしたり、一緒にゲームをして楽しみます。子どもたちとの仲を深められる機会です！また、夏休みには任意で未就学児を対象とした幼児ボランティアも行っています。その他にも学生との親睦を深めるためにお食事会を行ったりしています。

月曜日と木曜日で学生のメンバーが異なり、その雰囲気も多少変わりますが、子どもたちに対する思いは同じです。行くたびに自分の名前を呼びながら喜んでくれたり、勉強嫌いな子が進んで勉強をやるようになってくれたりと嬉しいことがたくさんです。